

地方自治法施行70周年記念事業

地方創生フォーラム in 青森



地域で暮らし続けるための仕組みづくり

住民総意による『地域デザイン』で小さな拠点を形成

日 平成29年 **10月20日(金)**

時 **13時30分～17時** (開場13時)

会場 **ウェディングプラザ・アラスカ
4階ダイヤモンド**

(青森県青森市新町1丁目11-22)

*JR青森駅より徒歩約5分

それぞれ地域の課題の解決に向けて、地域住民が主体となって取り組む仕組みとして「小さな拠点」づくりが喫緊の課題となっています。

青森県のような急激な人口減少社会に直面している地方部において、住民の方々が生活サービスの補完や生業を維持し、住み慣れた地域で暮らし続けるために必要な役割について、豊富な事例を交えて考えていきます。

プログラム(予定)

●**基調講演** 「持続可能な地域を支える『小さな拠点』へ～住民の組織づくりと行政の支援体制～」

藤山 浩 氏 一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所所長

●**パネルディスカッション**

「地域を知り、地域を語り、地域の未来を考える～合意形成から住民活動へ～」

コーディネーター：窪田 亜矢 氏 東京大学工学部地域デザイン研究室特任教授

パネリスト：山浦 晴男 氏 情報工房代表・千葉大学大学院看護学研究科特命教授

富永 一夫 氏 NPO法人フュージョン長池会長

岡 詩子 氏 つるた街プロジェクト代表

※プログラム詳細は裏面をご覧ください。

定員
400名程度
(入場無料)



70th
地方自治法施行70周年

主催 青森県、一般財団法人地域活性化センター

後援 総務省、青森県市長会、青森県町村会、公益財団法人青森県市町村振興協会、青森県商工会議所連合会、青森県商工会連合会、日本商工会議所、全国商工会連合会、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社、東奥日報社、陸奥新報社、デーリー東北新聞社、NHK青森放送局、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、エフエム青森、地域づくり団体全国協議会

プログラム (予定)


13:00	開場・受付
13:30	開会・挨拶
13:45	プロローグ 窪田 亜矢氏 東京大学工学部地域デザイン研究室特任教授
13:55	基調講演 藤山 浩氏 一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所所長
14:55	休憩
15:10	パネルディスカッション コーディネーター 窪田 亜矢氏 パネリスト 山浦 晴男氏 情報工房代表 千葉大学大学院看護学研究科特命教授 富永 一夫氏 NPO法人フュージョン長池会長 岡 詩子氏 つるた街プロジェクト代表
16:50	エピローグ 窪田 亜矢氏
17:00	閉会
17:15	交流会 会場：ウェディングプラザ・アラスカ2階 参加費：4,000円(当日集金)
18:45	ご参加いただける場合は、下記の参加申込書にご記入ください。

応募要項

参加申込方法

下記の参加申込書によりファックスをいただくか、当センターホームページ内「地方創生フォーラム」の申込フォームかメールに必要事項(団体・会社名、郵便番号・住所、氏名、電話番号・交流会への参加の有無)をご記入の上、お申込みください。
※先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます。

お問合せ・お申込み先

一般財団法人地域活性化センター 地域づくり情報課
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階
TEL: 03-5202-6138 FAX: 03-5202-0755 
E-mail: jcrd-forum@jcrd.jp
URL: <http://www.jcrd.jp/>

交流会のキャンセルについて 青森県地域活力振興課にご連絡ください。

TEL: 017-734-9075 FAX: 017-734-8027 メールアドレス chikatsu@pref.aomori.lg.jp

出演者プロフィール

※敬称略・順不同



藤山 浩(ふじやま こう)

一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所所長

1959年島根県益田市生まれ。82年一橋大学経済学部卒業後、広島大学大学院国際協力研究科等を経て、98年島根県中山間地域研究センター地域研究課研究員として着任。2009年島根県立大学連携大学院教授、13年島根県中山間地域研究センター研究統括監就任。17年3月に同センターを退職、一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所を設立、所長就任。著書に「田園回帰1%戦略」(農山漁村文化協会)など。



窪田 亜矢(くぼた あや)

東京大学工学部地域デザイン研究室特任教授

東京都生まれ。1991年東京大学工学部都市工学科卒業、93年同大学院修士課程修了後、(株)アルテップにて都市設計に従事。コロンビア大学大学院建築・都市計画・歴史的環境保存専攻修了、東京大学都市デザイン研究室助手、工学院大学建築都市デザイン学科専任講師、同助教、准教授、東京大学都市工学科都市デザイン研究室准教授を経て、2014年5月より現職。一級建築士、工学博士。



山浦 晴男(やまうら はるお)

情報工房代表・千葉大学大学院看護学研究科特命教授

1948年長野県生まれ。中央大学卒業。川喜田二郎氏が主宰していた研究所でKJ法の研究と普及に20年間従事。主任研究員を経て「考える技術」の研究・開発の場として91年に情報工房を設立。企業・行政・医療機関の人材育成や組織活性化、地域の再生支援に携わる。現在、情報工房代表、千葉大学大学院看護学研究科特命教授。著書に、『地域再生入門 寄りあいワークショップの力』(2015、ちくま新書)、『住民・行政・NPO協働による最新 地域再生マニュアル』(2010、朝日新聞出版)、ほか。



富永 一夫(とみなが かずお)

NPO法人フュージョン長池会長

1952年生まれ。専修大学卒業。日本テトラパック株式会社に21年勤務。東京都多摩ニュータウンの長池地区に移転したのを契機に、「多摩ニュータウンを子どもたちのふるさとにしよう」とし、99年にNPO法人を設立、理事長に就任。八王子市都市公園の指定管理者事業を行うとともに、2017年8月より「公園経営学校」というeラーニングの学校を主宰。2016年に理事長を退任し、会長へ就任。



岡 詩子(おか うたこ)

つるた街プロジェクト代表

青森県鶴田町生まれ。帝京大学心理学科へ進み、不動産管理会社への勤務を経て、現在はハンサムリネン「KOMO」を起業し、縫い目の見えない手縫いリネン製品を製作・販売するがたわら、2011年に立ち上げた「つるた街プロジェクト」の代表としてフリーペーパー製作やキャンドルナイトイベントの企画・運営等を通じ、鶴田町を元気にする取り組みを展開している。そのほか、精神対話士、カラーコーディネーターなど、幅広い分野で活躍中。

地方創生フォーラム in 青森 参加申込書 FAX:03-5202-0755

団体・会社名	メールアドレス	@
連絡先住所	〒	TEL FAX
参加者氏名(ヨミガナ)	所属部署・役職	交流会 ※参加される場合は○をご記入ください。

※ご応募いただいた方の個人情報は、本フォーラムに関する以外の目的には使用いたしません。 ※記入票が足りなくなった場合は、この用紙をコピーしてお申込みください。

※交流会に参加を希望される方は10月17日までにお申込みください。